



日本医療社会福祉協会の 災害支援活動



公益社団法人
日本医療社会福祉協会
災害対策本部



災害対策本部 成り立ち

3月15日 協会役員や、阪神淡路大震災での支援経験のある東京近郊の会員が協会事務所に結集

→ 災害対策本部設置 協会としての方針を打ち出し

現地支援活動（全国のMSWを被災地に派遣）

被災者の広域搬送・遠隔避難のための支援

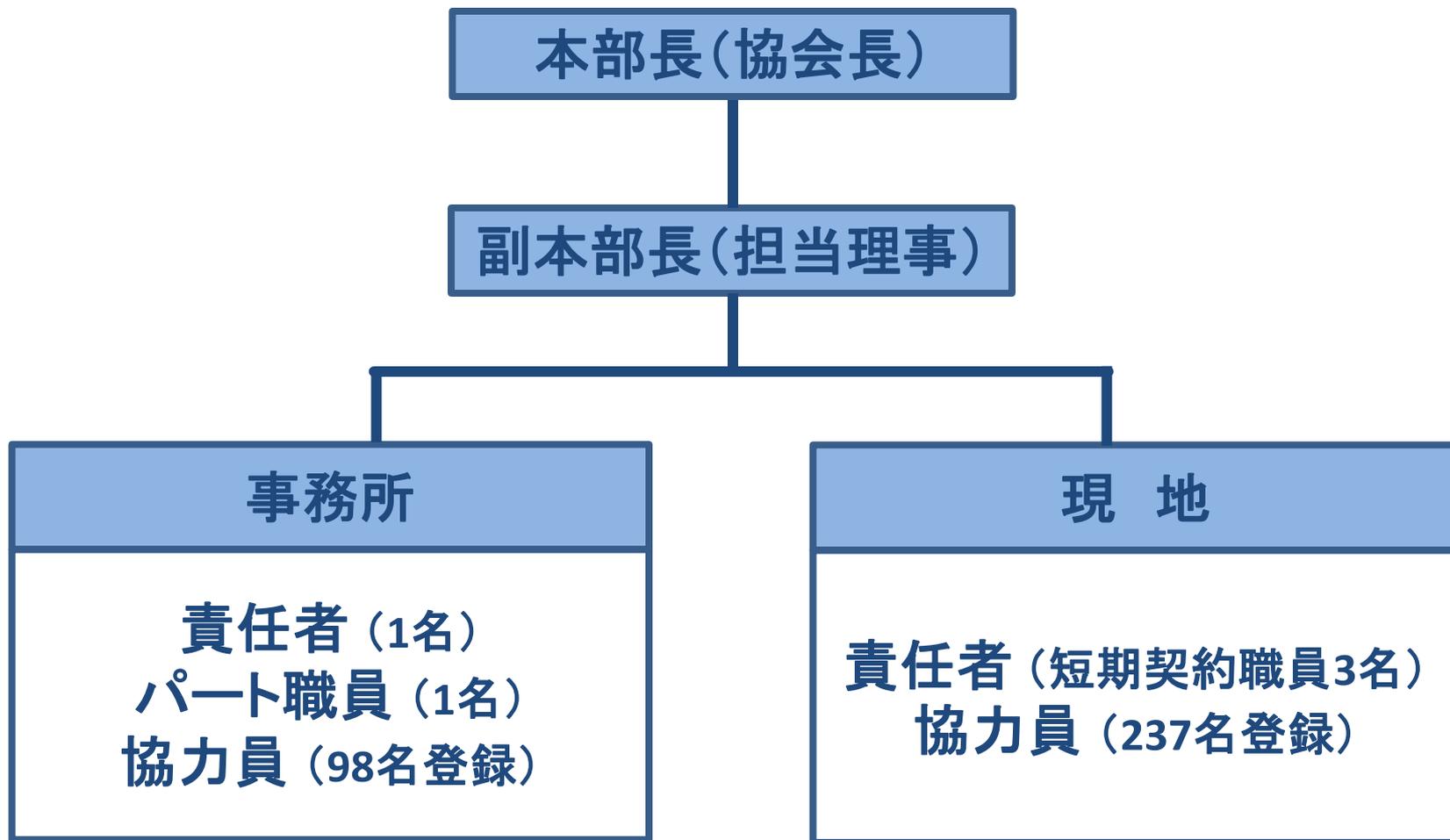
義援金の募集

事務所支援活動（上記の活動のマネジメント）



災害対策本部 組織図

(2012年5月31日現在)



事務所支援活動

- 場所：東京都新宿区 協会事務局 内
- 体制：東京近郊の協力員・パート職員 1～2名/日
- 活動内容
 - 協力員の現地派遣調整
 - 情報集約と広報活動
 - 現地の業務補助





石巻の活動体制

●現地責任者 (数ヶ月間ずつバトンタッチ)

- 4月～9月 山田(草水)美代子氏
- 10月～12月 佐藤杏氏
- 12月～ 武山ゆかり氏
 - + 4月～依光則子氏
 - + 5月下旬～中辻康博氏
 - + 7月～1名(予定)

●協力員

全国から個人、所属機関、都道府県協会単位で
ご協力いただいています

2011年4～9月の活動

●福祉避難所「遊楽館」における相談支援活動

・・・医療や介護を要する方の避難所で、ケアにあたっていた石巻市立病院の職員の後方支援として活動

※ 7月13日～石巻市委託事業へ

- ・家族の安否確認
 - ・グリーフワーク
 - ・諸手続き支援
 - ・遠隔避難の意向確認
 - ・退所支援
 - ・退所後の生活相談
 - ・グループワーク
- (避難者の主体性の促進)





2011年10月～現在の活動

避難所が閉鎖され被災者は
仮設住宅や壊れた自宅を直しての生活へ…

孤立防止とコミュニティ再生を図りながら
生活再建のための支援が必要

- 在宅避難者支援(石巻市委託事業)
- 仮設住宅支援
- 現地会員・SWとの連携・支援
- 他団体との連携や市民活動への協力



2011年10月～現在の活動

●在宅避難者支援

「石巻医療圏 健康・生活

復興協議会」の事業

行政が未フォローの在宅避難者へのアウトリーチ型支援



石巻医療圏全世帯の

一斉スクリーニング調査



要フォローと抽出された方に各専門職

(医師、看護師、保健師、SW)が電話・訪問でアセスメントし

必要に応じて適切な機関・職種(自分達を含む)につなぐ



● 仮設住宅支援

- 相談会・茶話会
(主催 又は他団体や住民の会に参加)
- 個別相談
- 自治組織形成支援
- 関係機関とのケース検討会(河南地域)
- SWの広報活動
(仮設団地の掲示板への告知等)



石巻市ささえあいセンター等業務・社会福祉士等相談支援事業

私たちは **医療福祉・生活相談の専門集団** です

医療ソーシャルワーカー

をご存じですか？

私たち医療ソーシャルワーカーは、ふだん病院や老人保健施設などに勤め
健康の保持や病気・障害などをめぐる様々なご相談にあたっています。
福祉や介護の園りごとで、皆様のお役にたてる社会福祉の専門家です。
私たちは、全国で働く医療ソーシャルワーカーの団体の一員です。

仮設住宅で暮らしていらっしゃるご様子…
生活や経済のこと、介護のこと、通院のことや
団地内で困っていることなど一緒に話しませんか
医療ソーシャルワーカーが
地域の窓口と連絡を取りながらお手伝い致します

その他にも誰に相談したらよいか
分からないことなどがあれば、
お気軽にご連絡下さい

公益社団法人**日本医療社会福祉協会**

石巻事務所 (大船渡) TEL/FAX 0225-25-5787 090-3512-0736
<本部> 〒162-0065 東京都新宿区住吉町 9-20 №03-3851-5038



求められる支援

個別の相談支援

コミュニティ形成の支援

地域の医療福祉システム回復のための

ネットワーキング

「外から行って何ができるの？」

「地域の資源がわからないし・・・」

根本は日頃の支援と変わりません

石巻市内のアパートの1室(2DK)を
事務所兼宿舎として使用

※在宅避難者支援は協議会事務所(市内)を使用

●活動に必要な物は揃っています

- ・パソコン2台(最大5台)
- ・インターネット環境
- ・電話(携帯電話3台、固定電話)
- ・自動車2台
- ・協会ベスト10着



●生活に必要な物も揃っています

- ・寝室2部屋・布団6組(男女に分かれて休みます)
- ・キッチン・簡単な調理器具
- ・冷蔵庫・電子レンジ・炊飯器・ポット
- ・浴室・トイレ(ウォシュレット)
- ・洗濯機・ドライヤー
- ・テレビ
- ・暖房器具



※近所にコンビニや飲食店、ドラッグストアもあります



その他のサポート体制

● ボランティア保険加入

協会で「天災プランB」に加入します

● 経費の支給

- ・ 交通費全額支給 (なるべく安い手段でお願いしています！)
- ・ 食費補助(上限1500円/日)



参加してみようと思ったら

まずはホームページをチェック！

(又は災害対策本部まで
お気軽にご連絡下さい)

①活動カレンダーを見て
活動日を検討



②「応募フォーマット」を
ダウンロードし記入



③災害対策本部まで送る
ここから手続きが始まります

The screenshot shows the JASWHS website with the following content:

- Header: JASWHS 公益社団法人 日本医療社会福祉協会 Japanese Association of Social Workers in Health Services
- Navigation: HOME, 初めての方へ, 協会案内, 公開情報, 国際関係情報, 研修情報
- Breadcrumb: HOME < ボランティア活動カレンダー
- Section: 災害支援活動 (Disaster Support Activities)
- Sub-section: 災害支援活動に興味を持った方へ (For those interested in disaster support activities)
- Text: 現地支援活動協力 (Local Support Activity Cooperation)
- Text: 現地支援活動協力員はこんな活動をします！ (Local support activity cooperation members do such activities!)
- Text: ★NEW! 災害支援活動の枠組み (Disaster support activity framework) (現地の活動をわかりやすく表にまとめました) (Local activities are summarized in a table for easier understanding)
- Text: ★重要 災害支援活動要項(2012/01/31更新) (Important: Disaster support activity guidelines (updated 2012/01/31)) (現地での活動の詳細な説明です) (Detailed explanation of activities on-site))
- Text: 現地支援活動協力員へ応募してみよう！と思ったら・・・ (If you think you want to apply to be a local support activity cooperation member...)
- Table with 3 steps:
 - ステップ1: ★NEW! 現地活動カレンダー(2012/05/11更新)をチェック! 活動日を検討してください (Check the local activity calendar (updated 2012/05/11)! Please consider the activity dates. 平日は1日4名、中3日以上活動出来る方 (On weekdays, 4 people per day, those who can participate for 3 or more days). 週末は1日4名、金～日または土～月で活動出来る方 (On weekends, 4 people per day, those who can participate from Friday to Sunday or Saturday to Monday).)
 - ステップ2: ★応募フォーマットを記載して災害対策本部へお送りください (Please fill out the application form and send it to the Disaster Response Department.)
 - ステップ3: 以下の資料に必ず目を通してください (Please be sure to read the following materials.) ★ボランティア保険関係(協会へ加入いたします) (★Volunteer insurance related (we will join the association). ・平成24年度 ボランティア保険のご案内 (Heisei 24 Volunteer Insurance Guide) (東京都社会福祉協議会ホームページのPDFファイルです) (This is a PDF file on the homepage of the Tokyo Metropolitan Association for Social Welfare Services).)



参加のポイント

- 場に慣れるだけでも時間がかかります。
移動を含めず**中3日以上**の参加をお願いします。
- 多くの活動があるのは**平日**ですが、現在は、**曜日を問わず**募集しています。
お休みの取りやすい**土日**を挟んでの参加も
歓迎致します。



参加のポイント

- **県協会単位や知っている人同士**で参加すると安心です。現地で一から人間関係を作る負担が少なく済みます。(個人での参加もちろん可能です)
- その中で、**車の運転ができる人**がいるとさらに活動しやすくなります。
- **経験年数は不問**。ベテランでなくてもOK！
若手の力も活かされます。
(もちろん不安であれば、ベテランさんと組むのも○)



被災地では

今、**SW**の支援が必要です

そして次の大災害はきっと
私たちが生きている間に再び起こります

災害ソーシャルワークの確立に向けて
共に取り組みましょう！

個人、所属機関、都道府県としても
災害に備えた体制づくりを！



災害対策本部 連絡先

日本医療社会福祉協会
災害対策本部 事務所
月～金 10時～17時

TEL: 03-3351-5038
FAX: 03-5366-1058
Email: dsstsw@jaswhs.or.jp

The screenshot shows the Facebook profile page for the Disaster Response Department. The header includes the Facebook logo and a notification about a new page design. The main content area features a cover photo of a flag flying over a body of water. Below the cover photo, there are navigation tabs for 'ウォール' (Wall), '基本データ' (Basic Information), '写真' (Photos), and '編集' (Edit). The 'ウォール' tab is active, showing a post from the department dated 3/11, celebrating the anniversary of the Great East Japan Earthquake. The post text mentions the department's role as a social worker and expresses gratitude for the support received. At the bottom of the page, the department's name and website URL (www.jaswhs.or.jp) are listed.

Facebookもご覧下さい！



好評発売中！

発災から半年間の
医療ソーシャルワーカーの
活動の記録

東日本大震災
医療ソーシャルワーカーの
支援のバトン I

定価1,000円

